



光いっぱいテゼの祈り

青年のための錬成会

本来の教会の姿へ

1月28・29日の週末、枚方クラレチアン・レジデンスで、青年有志が「私とあなたの我が家」というテーマで、青年のための錬成会を開催。青少年司牧委員会後援。13人の青年たちが参加し、分かち合い・テゼ・あそび・ミサのプログラムをとおして、教会の信仰の原点と向き合った。青年たちの生の声を届けたい。

この錬成会を開きたいと思いついたのは、近年のコロナ禍の日常がまるで当たり前のようになり、教会に行くこと、皆と集うことも制限される日々に、違和感と危機感を感じたことが始まりだった。今の青年たちにとって、「教会」という存在はどのようなものであるのか？ コロナ禍前、私たちが教会でどのように愛され、どのような人と出会い、どのような体験を通して信仰が生まれ、今の自分があるのか？ こうしたことを思い起こし、原点に戻り、分かち合う時間が必要だと思っていた。コロナ禍で一度途絶えてしまったからこそ、これからのどう繋げていくかを考えるきっかけを作りたいという思いで企画した。

同じ空間で祈る久しぶりの形に懐かしさを感じつつ、まるで大家族で祈っているような楽しさも感じられた。本来の「教会」とはリモートでもなく、1人だけで行動し祈るのではなく、共に祈り、共に考え、共に集うこと。そこから派遣され、また帰ってくる場所。教会のあるべき姿の一部が今まさにここにあると感じた。

主催者としての気づき

時代や世代が変わるとともに、物事を進める方法や見え方も変わってくる。しかし、その中でも変わらないこと、変えてはいけないこと、これだけは守り抜いていきたいことがある。さまざまな方向性や可能性が見えてくるとともに、難しさや違いも少しずつ分かってきたように思う。

参加者の感想

かもしれない。今私たちにできることは何か？ 時代も世の中も変わってきているからこそ、これからの教会活動は、子どもや青年、大人関係なく助け合うことができると思う。それが教会だけにどまらず、広がっていくといいなと思う。皆で一緒に前へ進むこと。確実に。でも、焦らずにゆっくりと。

直接いろいろな人と話す機会が少なくなっていたため、「分かち合い」をメインにプログラムを作った。少人数で繰り返すことで、今まで感じていたこと・普段は思っていたことも話さないような真剣に話し合ういきいきとした姿がたくさん見られた。また、夜のテゼの時間で、一日の活動を共にした仲間と

今回企画させていただいた私自身を含め、参加者が見えたことにきつと違いはあるだろうが、そこに教会があり神様がいらっしゃるというだけで変わらないう感じている。それは目に見えないものかもしれないが、それこそが私たちが結ぶ大きなものであり、「信仰」なの

コロナ禍で教会行事がなくなつて寂しい気持ちだったが、今回のイベントに参加して日常を取り戻せた感覚。分かち合いをすることで今の自分が神様についてどう考えているのか、自分と向き合うことができて、とても良い二日間だった。(文) 青年のための錬成会 主催者 中村花菜美 (今市教会)



鍋を囲んでパチリ☆

教区納骨所に関するお知らせ



納骨堂・共同納骨所の名称変更

- カトリック聖マリア大聖堂納骨堂 《旧 大阪カテドラル聖マリア大聖堂納骨堂》
●カトリック甲山共同納骨所 《旧 カトリック甲山墓園納骨所(甲山墓園内)》
●カトリック舞子共同納骨所 《旧 舞子墓園カトリック納骨所(舞子墓園内)》
●カトリックとべら共同納骨所 《旧 とべら墓地カトリック納骨所(鶴越墓園内)》
●カトリック阿倍野共同納骨所 《旧 大阪カトリック墓地・納骨所 (大阪市設南霊園内)》
●カトリック和歌山共同納骨所 ※変更なし(五色台メモリアルパーク内)
●カトリック泉佐野共同納骨所 ※2023年4月受付開始

カトリック舞子共同納骨所・とべら共同納骨所 新使用料およびプレート変更

1. 新使用料 現行の2万円(非課税)を2023年6月より5万円(非課税)に変更。

舞子・とべら共同納骨所の使用料は、教区が管理する他の共同納骨所と一律同額に変更されます。

※5月31日までに本部事務局へ利用申込書類の提出とお振込完了の場合は、現行の2万円でお受けします。

2. プレートのサイズ変更 従来の大判プレートから小判プレートに変更。他の共同納骨所と同様サイズになります。小判プレートにはお一人様分しか記載できませんが、ご家族複数名が同時に使用申込みを行うことでプレートを横並びで設置できます。(生前予約も可能)

3. 納骨式の日程 納骨は原則、毎年11月第一日曜日に開催される神戸地区合同追悼祭と同日に実施される合同納骨式に限定。所属教会の司祭に個別の納骨式を直接相談し、司式をお受けいただいた場合は別日で納骨可能です。

4. 神戸地区合同追悼祭案内の郵便通知の中止 2023年度以降、郵便による神戸地区合同追悼祭の案内を中止いたします。

原則、「毎年11月第一日曜日14時に開式」となります。毎年10月以降に墓地納骨堂サイトのお知らせに掲載します。または管理課にお問い合わせください。今後は全ての共同納骨所追悼祭の郵便通知を中止する予定です。

5. 舞子墓園および鶴越墓園とべら墓地のご遺骨預かりについて

神戸地区墓地のご遺骨預かりは2019年10月1日までに受付を中止し、預かり期間は終了しています。まだ、ご遺骨をお引き取りいただいていない方は、お引き取りをお願いいたします。舞子墓園でお預かりさせていただいたご遺骨は、改修工事に伴いカテドラル納骨堂に移し、仮安置しています。ご遺骨引き取りは、本部事務局管理課まで事前に連絡し、日程調整をお願いいたします。

※以上、詳細は4月から配布する新案内や教区墓地・納骨堂サイトのお知らせでご確認ください。管理課にお問い合わせいただければ、案内は従来通り郵送でお送りします。

カトリック阿倍野共同納骨所の墓参案内中止

2023年度以降、郵便による阿倍野共同納骨所の墓参案内を中止いたします。原則、「毎年11月3日14時に開式」となります。毎年10月以降に墓地納骨堂サイトのお知らせに掲載します。今後は全ての共同納骨所追悼祭の郵便通知を中止する予定です。

【問い合わせ先】 教区本部事務局 管理課 ☎06-6941-9705 (平日：9～16時)